

實及蔬菜類中の塊莖根に屬すべきものにして今最近の調査に基き一箇年に取扱ふべき品目數量生産地等を表記すれば次の如し。(兵庫縣農會調査による)

品 目	數 量	價 額	主なる生産地	供 給 地
バナナ	三百二十四萬	百二十六萬圓	臺灣	縣外 二割 縣内 二割
温州蜜柑	九十三萬	二十三萬圓	泉州、紀州、伊豫、廣島、徳島、豊後	八割 二割
夏 橙	四十五萬	六萬圓	紀州、伊豫、長州、泉州	二割 八割
ネーデル橙及其他柑類	二萬五千	一萬圓	紀州、泉州、廣島	四割 六割
苹 果	四十萬	十六萬圓	青森、北海道、岡山、香川	七割 三割
和 梨	十五萬	五萬五千圓	奈良、山城、岡山、福島、靜岡	二割 八割
洋 梨	一萬	五千圓	廣島、伊豫、岡山、兵庫	三割 七割
桃	十二萬	三萬圓	岡山、香川、廣島、兵庫	五割 五割
葡 萄	一萬五千	九千圓	河内、甲州、岡山	〇 〇
柿	七萬	一萬二千圓	佛州、作州、伯州、豫州	〇 〇
枇杷	一萬	三千五百圓	紀州、淡路	三割 七割
李 類	三萬五千	一萬五百圓	臺灣、鹿兒島、京都府	七割 三割

株式會社神戸魚鳥青物市場

當市場は古湊通り三丁目なる市の中央繁華の場所に位置し商買集注し甚だ便利なり。

明治四十年株式組織として創設し最初は會社直營の任に當りしも其の成績甚だ不良なるより現今に於ては多數の使用人を置き是れに直接營業せしめつゝあり。取扱種目は魚類、鳥類、果菜類の全部に亘り辨天濱市場とは稍その趣を異にし海外輸出品及縣外移出品を取扱ふこと尠なく全部縣及市内の需要者に供給し神戸市の膨脹と共に益々隆盛に向ひつゝあり。

今最近一ヶ年に取扱ふ主なるもの、品目數量等を表記せん(兵庫縣農會調査による)

品 目	數 量	價 額	主 産 地	備 考
水 蜜 桃	七八、一八一	二七、三六〇	備 前	全部縣内に供給す以下同之
天 津 桃	二〇五、二〇〇	四一、〇四〇	備 前	
梨	一〇〇、二六〇	四一、〇四〇	山 城	
蜜 柑	一一一、八二〇	五四、七二〇	紀州、泉州	
夏 蜜 柑	一七七、八四〇	三五、五六八	紀州、泉州	
柿	一七七、二五〇	四一、〇四〇	中 國	
干 柿	三四、二〇〇	一三、六八〇	中國、土佐、大和、河内	
雜 果 類	—	一九、一五二	各 國	

以上記述せる二市場を中心とし附近の小市場或は問屋營業者の手を経て神戸市場に集散する果

附 錄
物は一ヶ年約八百七十餘萬貫價額二百六十餘萬圓に達す。

實果物採收貯藏及荷造法終

大正八年七月五日印刷
大正八年七月五日發行

實果物採收貯藏及荷造法

與付

正價金貳圓

不許



複製

著者

恩田鐵彌

著者

式地俊材

發行者

株式會社 博文館
東京市日本橋區本町三丁目八番地

右代表者 大橋進一
取締役社長

東京市小石川區久堅町百〇八番地

高橋季吉

東京市小石川區久堅町百〇八番地

株式會社 博文館印刷所

印刷所

印刷者

發行所

株式會社 博文館

東京市日本橋區本町三丁目八番地
東京市小石川區久堅町百〇八番地

東北帝國大學農學科大學教授

農學博士 星野勇三君 著

最新 果樹栽培講義

上 下 完 成

著者は東北農科大學に於て園藝學講座擔任教授として、果樹栽培に對し其造詣最も深し、本書上巻▲總論に於ては果樹の種類、果樹の形態生理、果樹品種等を論じ▼第二編に於ては實生法、接木法、取木法等の説明あり▼第三編に於ては整枝と剪枝との二部に分ち、各種果樹類に就き詳細に其理論と實際を説き、下巻▼第四編に於ては果樹の栽植、果樹園の設置、栽植方法、品種の選擇、各果樹類重要品種解説等を挙げ▼第五編には果樹の管理、施肥、病蟲害の驅除豫防、果樹の鉢植等を細説し、▼第六編には收穫及貯蔵法に就いて總々詳叙す、凡て栽培の要項微細説き盡して遺憾なからしむ。栽培家唯一の津梁たるは論なく、園藝學研究の學者學生の必讀すべき大寶典たるべし。

上 卷 大判總布製 圖版百八十個 正價貳圓六十錢 小包料十八錢
 下 卷 大判總布製 圖版二十餘圖 正價貳圓三十錢 小包料十八錢

株式會社 博文館 東京 本町

農商務省興津園藝試驗場長

農學士 恩田鐵彌君 著

改訂增補 實驗園藝講義

大判洋裝特製紙數五六頁 石版寫真口繪六個 圖百餘個 二圓十四錢 小包料八錢

概 目 次

- ▼第一章 總論
 - 果樹 氣候・地勢及土性・栽植法・栽植距離・栽植時期
 - 開墾・明治ノ初輸入シタル各種果樹品種・前定・整枝法・結果枝・地上部・地下部トノ關係・斷根及移植・摘果・採收及貯蔵荷造・果樹ノ滿開期及採收期・間作・肥料・果樹園ノ經營・收支計算・組合・各種果樹ノ重ナル産地・柑橘（土性品種栽培方法及距離、整枝）・蘋果（梨）・洋梨（柿）・枇杷（桃）・櫻桃（李）・葡萄（整枝）・無花果（栗）
- ▼第二章 蔬菜
 - 土性・苗床・栽培摘要・摘心及整枝法・耕種及整地・中耕・間引・收穫・肥料・各種蔬菜ノ主ナル産地一覽表・根菜類・地下莖類・嫩莖類・葉菜類・果菜類
- ▼第三章 病蟲害
 - 藥劑ノ製法・病害ノ防除法・害蟲ノ防除法
- ▼第四章 果樹園ニ於ケル受胎作用
- ▼第五章 朝鮮ニ於ケル果樹
- ▼第六章 附錄—果樹及蔬菜品種一覽表

本書は園藝界の泰斗と仰望せらるゝ恩田農學士の著にして、發刊以來異數の歡迎を受けたるもの、而かも著者の斯學に熱心なる、更らに既刊書に於ける缺陷を補正し、新たに得たる實驗と學說とを添加し、其紙數に於て實に三百餘頁の大増補をなし、茲に第九版を發賣す、斯書愈々完璧を得たりといふべし、文章は平易簡快、講述は明晰精確、加ふるに挿圖の豊富又他に類比あるなし、而かも此の倍大せる改訂に於て價格僅に斯の如し、豈に至廉ならずとせむや、實地家の參考書並に講習書又は教科書にも適し、斯業家及教育家の必讀良書なり。

株式會社 博文館 東京 本町

斯業家及教育家
の必讀良書



農商務省興津 農學士 恩田鐵彌君著

實 驗 苹 果 栽 培 法

(精寫色石版印刷) 一冊九頁
紙數三百七十三頁
正價金貳圓
小包料拾八錢

著者は現に興津園藝試験場長として斯界に名高く、殊に苹果栽培に就て造詣深き人也。從來本邦に於て此種の良書に乏しきを遺憾とし、多年の研究と實踐とに基き茲に本書を公にせらる。記事極めて丁寧親切にして初心者と雖も一讀せば直ちに了解し得べく、尙も園藝家たるもの、必讀すべき近年罕に見る所の好著なり。請ふ内地は勿論、苹果栽培に最適當たる朝鮮滿洲に於て斯業に従事せんとするの人士は、速に本書に依て斯業の開發に資せられん事を。

農商務省興津 農學士 恩田鐵彌君 共著
村松春太郎君 共著

實 驗 柿 栗 栽 培 法

(精寫色石版印刷) 一冊三頁
紙數三百五十三頁
正價金貳圓貳拾錢
小包料拾八錢

◎前編 柿 總論、語源の由來及分布、性體氣候及土質、品種、繁殖、植付、施肥、整枝及剪定、摘果及袋掛、中耕、除草、採收、荷造運搬並に販賣、果實の貯藏、病害蟲、問作、柿落果の原因並に之れが防止策、加工及利用、◎後編 栗 總論、分布氣候及土質、品種、繁殖、植付、施肥、整枝及採收、加工、貯藏、病害蟲、問作、採收及貯藏、病害蟲、加工品、收支計算

農商務省興津 農學士 恩田鐵彌君 共著
草野計起君 共著

實 驗 和 洋 梨 栽 培 法

(精寫色石版印刷) 一冊十頁
紙數四百六十九頁
正價金貳圓六拾錢
小包料拾八錢

梨は我國重要果樹の一にして年々の産出巨額に達し、農家の副業として將た専業として利得多しと雖も、梨は果樹類中最も病害の被害多く栽培宜しきを得ざるに於ては遂に收穫皆無の厄に逢ふこと尠ならず。これ當業者の常に焦慮する處たり。恩田先生は夙に之を慨し、則ち草野氏と同り十有餘年の實驗と東西各地の實踐とに基き、和洋兩梨に涉る栽培法全般を極めて詳密周匝に記述せられたるもの即ちこれ、眞に梨樹栽培上唯一の指針にして、又空前の最大益書たり

農商務省興津 農學士 恩田鐵彌君 共著
内田郁太郎君 共著

實 驗 柑 橘 栽 培 法

(精寫色石版印刷) 一冊十頁
紙數七百五十四頁
正價金參圓參拾錢
小包料廿四錢

柑橘は我國産果樹類中其産額並に海外輸出量に於て最高位にあり、而かも尙ほ洋々たる將來を有す、然るに歐て現時に於ける栽培状態を見るに、多くは自然のまゝにして未だ天與の遺利を悉く獲得しつゝあるものなし。兩先生之れを遺憾とし、講話に講習に斯業の開發に盡瘁せらるること十有餘年、然かも未だ以て全國に普れからしむる事はせず、茲に廿年來の蘊蓄を披露せられ、専ら實際的に本書を大成せらる。誠に本邦唯一の柑橘栽培書にして、當業者無二の好伴たる也。

農商務省興津 農學士 恩田鐵彌君 共著
喜田茂一郎君 共著

實 驗 蔬 菜 不 時 栽 培 法

(精寫色石版印刷) 一冊十頁
紙數六百四十餘頁
正價金參圓
小包料廿四錢

著者は十餘年間農事試験場園藝部に於て蔬菜の試験を擔任し、其の造詣の極めて深きは世に定評あり。今や時勢の要求に應じて本書を公にせらる。記事は極めて平易にして親切、四十餘種の蔬菜に對して其の促成、軟化、早熟、抑制等の栽培秘訣を遺言なく披露し、如何なる初心者と雖も直ちに採つて實行し得べく、更に集約栽培法及蔬菜周年供給の法に於て如何論と相俟ちて都會附近蔬菜栽培者の必讀すべき所にして、實に近年罕に見る大快書と謂ふべし。

株式博文館
東京日本橋本町
振替東京二四〇



●●● 農工業者の絶好指鍼 ●●●

實用

通俗產業叢書

菊判洋裝上製
插圖寫真豐富
博文館發行

前香川縣學平 工業學校校長	一戸清方君著	麥稈真田製造法	特價十五錢	四送
農藝化學士 柿崎鈺太郎君著	堆肥製造施用法	正價五十錢	六送	錢料
青年農會 和田歌吉君著	果物利用法	正價四十錢	六送	錢料
志山米國 理學士君共著	畜產物利用法	正價四十錢	六送	錢料
工學士 田中宗一郎君著	炭燒法と副産物	正價五十五錢	六送	錢料
石井東京美術 教員君共著	實用漆工術	正價六十錢	六送	錢料
農學士 山下脇人君著	乳用山羊の飼養	正價三十五錢	四送	錢料
工學士 田中宗一郎君著	食料品保存法	正價七十五錢	八送	錢料
日下部準太郎 君共著	養蠶室改良法	特價二十五錢	六送	錢料
石田係太郎 君共著	養蠶室改良法	特價二十五錢	六送	錢料
林學士 安藤時雄君著	竹林保護繁殖法	正價六十錢	六送	錢料
蠶業專攻 高見竹次郎君著	夏秋蠶飼育法	正價四十五錢	六送	錢料
農學士 岩波六郎君著	牧場の經營	正價六十錢	六送	錢料
農學士 鈴木敬策君著	牛乳と乳製品の研究	正價三十五錢	六送	錢料

●●● 國產獎勵の基礎根柢 ●●●

農學士 谷口篤之助君共著	害蟲驅除法	正價四十五錢	六送	錢料
林學士 安藤時雄君著	造林の經營	正價七十五錢	六送	錢料
林學士 山崎嘉夫君著	竹材工藝	正價七十五錢	八送	錢料
學農國主 椋木市世君著	實用養鴨法	正價五十錢	八送	錢料
水産講習所 大竹健吉君著	鯉節の製造	特價四十五錢	八送	錢料
林學士 敬三君著	實用養豚法	正價四十五錢	六送	錢料
農學士 河南休男君著	蔬菜の栽培	正價三十五錢	六送	錢料
農學士 大山利秀君著	蔬菜施肥法	正價五十五錢	八送	錢料
農學士 大山利秀君著	果樹施肥法	正價五十五錢	六送	錢料
農學士 鈴木敬策君著	農作物利用法	正價七十錢	八送	錢料
大塚龍海 君著	米券倉庫の經營	正價四十八錢	八送	錢料
農學士 河南休男君著	澱粉製造及製粉	正價六十五錢	八送	錢料
水産講習所 太田貞太郎君著	輸出罐詰論及製法	正價六十錢	六送	錢料
農學士 鹿又親君共著	飴製造加工法	正價六十錢	六送	錢料
清學士 武紀君共著	實用牧羊法	正價五十五錢	六送	錢料
農學士 樋口敏郎君著	實用牧羊法	正價五十五錢	六送	錢料
神宮司 榮君著	果實蔬菜罐詰製法	正價七十五錢	八送	錢料

●●● 副業の良書 ●●●

佐々木甚七郎君著 ■ 農村に於ける副業の指導 正價九十五錢 送料八錢

千葉敬止君著 ■ 農家の副業 正價四十五錢 送料六錢

農學士 横山春平君著 ■ 再訂補實験養鶏法 附水禽 正價一圓廿錢 送料十二錢

引田久太郎君著 ■ 廢物利用家庭養鶏 正價五十八錢 送料六錢

赤木顯次君著 ■ 廿年實験鶉の飼養法 正價八十五錢 送料八錢

諏訪末吉君著 ■ 實際養蜂 正價一圓卅錢 送料八錢

同 君著 ■ 應用養蜂十二ヶ月 正價八十錢 送料六錢

371
173

Handwritten text, possibly a signature or date, located on the right page.

終

